

一般質問通告表

令和5年第1回始良市議会定例会（3月7日）

<p>5. 和田 里志</p>	<p>1. 複合新庁舎整備事業及び関連する事業の進捗状況等について</p>	<p>(1) 始良庁舎新本館(本庁舎)建設工事の進捗状況とこれまでの経緯、今後の見通しを示せ。</p> <p>(2) 関連事業(始良市役所本庁舎立体駐車場新築工事)の入札不調による整備事業への影響と今後の見通し、事業内容の見直しについて示せ。</p> <p>(3) 加治木複合新庁舎建設工事について、建築一式工事の工事請負契約締結議案が否決され再入札公告が行われているが、現時点での事業計画への影響と今後の見通しを示せ。</p> <p>(4) 蒲生複合新庁舎建設工事について、事業の進捗状況と経緯、今後の見通しを示せ。</p>	<p>市長</p>
	<p>2. それぞれの工事の入札手続きや工事請負契約、インフレスライド条項等について</p>	<p>(1) 加治木複合新庁舎新築工事において、建築一式工事の入札公告内容を前回と変更した理由及びその具体的内容を示せ。</p> <p>(2) 加治木複合新庁舎新築工事において、すでに契約している電気設備工事及び機械設備工事について、建築一式工事との関連性について特に設けている条項や特記事項、懸案事項があれば示せ。</p> <p>(3) 既に契約が成立し工事が進捗している事業や終了した事業について、インフレスライド条項を適用し、請負金額の変更を行った事業もしくは予定している事業とその金額について示せ。</p> <p>(4) 加治木複合新庁舎整備事業において、内定していた都市構造再編集中支援事業交付金の影響を示せ。</p>	<p>市長</p>

6. 桃木野 幸一	1. グラウンドゴルフ場の整備について	<p>「グラウンドゴルフ場に関するアンケート調査」結果によると2位が「普段使用している場所のグラウンド整地をしてほしい」、4位が「普段使用しているグラウンドゴルフ場にグラウンドゴルフ用の器具や倉庫を整備してほしい」との結果であった。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>(1)この声をどのように受け止め今後整備していくつもりか考えを問う。</p> <p>(2)多くの広場はグラウンドゴルフ関係者などで独占され、子どもの遊び場がないとの声もあるが、どのように受け止め対処するか考えを示せ。</p>	市 長
	2. 県立林業大学の誘致について	<p>知事は先の新年度予算についての記者会見で林業について担い手対策を進めるため林業大学の設置も含め検討していくと述べているが、始良市は県の森林技術総合センターもあることから絶対に林業大学は始良市に誘致するという決意を示せ。</p>	市 長
	3. 始良家畜保健衛生所の移転計画について	<p>先に地元紙の新聞報道で、県始良家畜保健衛生所が霧島市牧園町高千穂のみやまコンセール近くに移転が計画されているという内容の報道があった。</p> <p>報道によると、県は2021年5月に霧島市や始良市などに候補地選定を打診したとある。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>(1)これまでの経緯を示せ</p> <p>(2)霧島市へ移転する可能性をどう受け止めているか。</p>	市 長
	4. 川内原発の安全対策について	<p>原発による電力は国のベースロード電源として約3割の比重を占めている。</p> <p>福島では、原発事故の祭、南東から北西へ風が吹き、同時に雨が降ったため、放射能が地面に沈着し、原発より約50</p>	市 長

		<p>キ口近く離れた飯舘村まで放射能汚染が拡大し居住制限区域となった。川内で事故が起きると、東シナ海からの風邪に乗って放射能が内陸部まで拡散するのではないかと考えられる。</p> <p>現在、県の測定局は、原発から半径30km圏内の9市町に100か所設置されており、本市は大山局1か所のみとなっている。</p> <p>薩摩川内市では、東シナ海からの風が占める割合が多い事から、福島を参考にすると始良市全体が汚染されることが予想される。</p> <p>そこで、近隣市町とも連携し測定局の増設を県へ要望すべきではないかと思うが考えを示せ。</p>	
5. 中部横断道路について		<p>中部横断道路については、国道10号の渋滞緩和策としてこれまで予定ルートの地質調査などが行われたと理解している。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>(1)これまでの調査結果を示せ。</p> <p>(2)現在の活動体制と今後の整備に向けた国や県との連携について示せ。</p>	市 長
6. 職員研修について		<p>昨年、会派で先進建設・防災・減災・技術フェアin熊本2022を視察した。</p> <p>会場は熊本県の益城町で11月9日・10日熊本地震や豪雨災害からの復旧と安全安心な社会基盤の構築の実現をめざし、体験や各種講演会並びに各企業が取り組む先進技術などの紹介・実演があった。</p> <p>2日間の来場者は約6,000人で大変な賑わいだったと聞いている。</p> <p>そこで、本市の職員参加はどうか。</p> <p>また、事務・技術を問わず、このような職員の研修はどのような状況か示せ。</p>	市 長

	7. 移住対策について	<p>県や市町村の支援策を活用して鹿児島県に移住する人が増え、2021年度は2,077人で過去最高と聞いている。</p> <p>2021年の移住希望地ランキングは、新型コロナの影響によりオンラインセミナーが増えた事を加味し算出された結果をみると、1位静岡県、2位福岡県、3位山梨県となっている。鹿児島県は14位となっている。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>(1)近年の始良市への移住状況並びに移住者の就業状況を示せ。</p> <p>(2)移住者増に向けた今後の取組を示せ。</p>	市長
7. 小田原 優	<p>1. 市の例規と関係法令との整合性</p> <p>2. 市が関与する公共施設等の管理と予算措置</p>	<p>先の議会で、始良市議会録音テープ等保管及び取扱規程が、始良市情報公開条例や関連法と整合性が取れているか問い、その際に例規全般の見直しの再確認を求めたが、その後検討されたか問う。</p> <p>(1)平成18年埼玉県ふじみ野市で起きたプール事故で担当係長や校長に対し、業務上過失致死罪の有罪判決が下された。</p> <p>尊い人命が失われることになった事故は、一方では関係職員への地方公務員法による失職という処分をはじめ、地方共済法の支給制限も受ける厳しい事件にもなった。</p> <p>処分を受けた職員らは配属されて間もなかったと聞くが、この事故は7年間も放置されたプール整備不良が原因(排水溝取付ボルトの応急処置)とされ、適切な維持補修費が手当てされなかったとも聞く。</p> <p>悲惨な事故を起こさないよう、学校をはじめ市が関与する施設等の維持に適切な予算手当てをされているか問う。</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育長</p>

		<p>(2) 築後30年近い加音ホールや中央図書館などは、物理的面から営繕費が膨らむ一方である。</p> <p>特に加音ホールは爆裂痕や躯体部の配筋に問題とみられる箇所が確認された。</p> <p>これは利用者の事故に繋がりにくならず、休館して非破壊検査及び修復工事が必要ではないか。</p> <p>当該公共施設が必要な施設であるならば、一旦壊して安全なものに作り変えるべきと考える。</p> <p>加音ホールについては、今のままの長寿命化計画を今後も続けるのか問う。</p> <p>(3) 災害など莫大な財源を要する事案が急に発生した場合に備え、財政調整基金の適切な維持は必要と考える。</p> <p>今回の当初予算から9億円もの基金取崩を行う本市の予算組手法は、一般家庭で例えるならば、毎年定期預金を取り崩して切り回すもので、いつか破綻するものである。弾力性を持たせるための財政手法と理解はするが、基金条例の主旨からみて健全と思うか。</p> <p>(4) 数年前、霧島市境県道で大きな土砂崩れがおきた。市開示文書では同じ尾根伝いの小山田最終処分場の上部地域でも、平成27年に一部陥没という大規模土砂災害の前兆とみられる事象が起きている。</p> <p>市の開示文書によると、旧加治木町時代から不法投棄された廃棄物総量は45万m^3と記され何が埋まっているかは「不明」ともされている。(情報では水銀電池も含)</p> <p>熱海市の土砂災害は5万m^3、2人が亡くなった鶴岡市の土砂災害は2万m^3といわれる。</p>	
--	--	---	--

	<p>3. 都市基盤整備</p>	<p>最近、満杯の同処分場付近から空き缶やペットボトルが流れ出してきているとの情報があり、県の開示文書では砂防ダムに亀裂も入っている。下流には金山橋、龍門滝、そして鹿児島が世界に誇る風光明媚な国立公園の錦江湾が控えている。</p> <p>20数年前に香川県豊島の不法投棄問題があった。不法投棄量は92万m³で、処理事業費は830億円であったが、小山田最終処分場に関して質問したところ、該当する補助事業は無いと国は説明した。</p> <p>この市民の命や財産、そして鹿児島の尊厳にも影響する事案をどう処理するか。関連する廃掃法、森林法、砂防法、財源などを勘案して今後の市の方針を問う。</p> <p>(1)加治木町本町やイオン周辺の交通渋滞は酷いが、緊急車両の通行に支障を来す恐れがあり、また松原地区から蒲生へと抜ける錦原線や宮島線を含めた避難道路整備についても緊急時の安全に係わる問題となっている。</p> <p>近年の箱モノ整備よりも市民の生命に係わる都市基盤整備が優先するのではないかと考えを問う。</p> <p>(2)蒲生方面から米山交差点の渋滞を避け、信号機の少ない水道局前を通る宮島線に流れ、高速ボックス内と宮島北交差点での右折車が渋滞の原因となっている。</p> <p>平成25年に公表された都市計画マスタープラン構想で錦原線の2連ボックス以北の延伸案が示された。過去に先輩議員も数回か質問してきたが、街路計画の進捗状況はどのようになっているのか渋滞解消問題を含めて問う。</p>	<p>市長</p>
--	------------------	---	-----------

8. 森川 和美	1. ケアラー、ヤングケアラー対策について	<p>(1)家族の介護や世話を日常的に担う18歳未満の子どもヤングケアラーについて、国は昨年3月、中学2年生の約17人に1人、高校生の約24人に1人がケアラーだとする調査結果を公表した。</p> <p>本市も調査をすべきと過去に質問したが、どのように対応したか。</p> <p>(2)愛知県岡崎市をはじめ多くの自治体がヤングケアラーをはじめ家庭で重大な課題を抱える子どもを早期に発見するためスクールソーシャルワーカー(SSW)を配置している。</p> <p>本市の体制は十分か。また、ケアラー支援に関する条例制定は考えないか。</p>	市長 教育長
	2. 養育費不払い問題について	<p>(1)令和3年第4回定例会において質問した養育費不払いについて、養育費不払いはひとり親世帯を窮地に追い込んでしまう。裁判をして支払いの強制執行を求める方法もあるが、手続きや時間、費用もかかるため生活に追われるひとり親世帯には負担が大きすぎる。</p> <p>愛知県瀬戸市では離婚後の子どもの養育費不払いを防ぐため家庭裁判所への調停申し立てに必要な費用や養育費の取り決めに関する公正証書の作成手数料の補助を始めている。</p> <p>養育費について、両親が話し合って公正証書を作成しておけば、不払いが発生したとしても給料等の差し押さえが可能になる。</p> <p>本市のひとり親世帯に迅速に手を差し伸べられる公的支援の構築が必要と市長に問うたが、どのように検討したか。</p> <p>(2)本市の令和2、3、4年度の離婚件数と相談件数を示せ。また、本市はどのような体制で相談に応じているか。</p>	市長

	<p>3. 今後の行財政運営について</p> <p>4. 始良駅、錦江駅トイレ整備について</p>	<p>施政方針において、「始良市では、歳入の根幹である市税について、年々増収となっておりますが、昨今の社会情勢を踏まえ、今後の大幅な伸びを期待することは難しい状況にあります。」と述べたが、税外収入等については、具体策が語られていない。</p> <p>税外収入は自治体の創意工夫によって増加を図ることができるとある。</p> <p>現在の本市の税外収入についてすべて金額を示せ。</p> <p>また、歳出について、人件費が扶助費に次ぐ2番目の比率で令和4年度14.5%、5年度14.7%、6年度15.9%、7年度15.6%と上がっていくが、人件費抑制と今後の人員適正化計画をどのように進めていくのか。</p> <p>現在、重富駅のトイレは建設中、帖佐駅もバリアフリー化を含めて整備予算が提案され確実に進められていくが、始良駅と錦江駅のトイレはあまりにもお粗末である。</p> <p>防犯性、場所、和式すべて使いやすいトイレとは思えない。現状の認識と今後の計画を示せ。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>
<p>9. 塩入 英明</p>	<p>1. 令和5年度施政方針 災害に強いまちへの成長</p>	<p>(1) 令和3年度から実施している急傾斜地崩壊対策事業について以下を問う。</p> <p>① 崩壊防止工事を行う際の対象地域等の優先順位について本市の考え方を問う。</p> <p>② かけ崩れや地すべりなどの土砂災害の発生するおそれのある区域は対象になるのかを問う。</p> <p>(2) 第5次始良市実施計画 政策6大規模盛土造成地調査事業について、令和6</p>	<p>市長</p>

	<p>2. 高齢者元気度アップ・ポイント事業について</p>	<p>年度から地質調査等を行う計画がある。大規模盛土造成地の基準(面積、盛土高さ等)、また市民からの地質調査等の要望について、本市の考え方を問う。</p> <p>健康維持や介護予防、社会参加の促進を図るため、健康づくりや社会参加活動に対して、地域商品券等に交換できるポイントを付与する事業内容になっている。(鹿児島県資料より)</p> <p>(1)本市の高齢者元気度アップ・ポイント事業には、介護予防・健康増進活動支援事業(ボランティアポイント制度)が含まれているのかを問う。</p> <p>(2)各種団体(自治会、グループ)のボランティア活動は、高齢者元気度アップ・ポイント事業に参加するための登録ができるのかを問う。</p> <p>(3)ポイントの対象となる健康増進活動として、「各種健診の受信、健康づくり活動、スポーツ活動など」社会参加活動・地域活性化の活動例として、「地域パトロール、公園等の美化活動など」がある。本市独自または推奨するポイントの対象となる活動について本市の考え方を問う。</p> <p>(4)ポイントの対象活動の内容により、ポイントの割増付与があるのかを問う。</p> <p>(5)地域商品券等に交換できるポイントの付与をマイナポイントなどの電子マネー(電子決済)ポイントとして付与することについて本市の考え方を問う。</p>	<p>市長 教育長</p>
	<p>3. 住環境と市民の受益者負担について</p>	<p>住環境・住まいの役割は、家族構成や生活スタイル、年齢を重ねる各段階によって変化している。また住む場所に関係なく、プライベートな空間が確保され、市民が安心して円滑に生活を営む為の役割が住まいには求められている。</p>	<p>市長 教育長</p>

		<p>(1)自治会内に既存する共同住宅(新築含む)の可燃・資源物ごみステーション設置基準及び管理者について本市の考え方を問う。</p> <p>(2)住環境の一つとして、小学生・就学前児童(保護者と一緒に)が安全に遊べる公園の確保について、また広場・空地の有効活用について本市の考え方を問う。</p> <p>(3)新富団地広場について問う。</p> <p>①新富団地広場は、グラウンドゴルフ愛好家・グループの方々がグラウンドゴルフ場として利用されている。広場の管理及び利用者の受益者負担について本市の考え方を問う。</p> <p>②新富団地広場を小学生・就学前児童(保護者と一緒に)が自転車の乗り方の練習、ボール遊びの遊び場として利用することについて本市の考え方を問う。</p> <p>(4)想定上のみなし道路(幅員4m未満の道)に接道する敷地(宅地、田、畑)所有者が自主的にセットバックを実施する場合、セットバックする部分の固定資産税控除があるのかを問う。</p>	
--	--	--	--